

「調子はいかがですか」

「おかげさまで、元気です。いつも来てくれるおかげで、安心しています」

そんなやりとりから関係性を築いていく
地域の身近な相談役

みんなの力で地域を笑顔に 民生委員・児童委員



民生委員・児童委員の役割

民生委員・児童委員（以下民生委員）の活動というと皆さんは何を思い浮かべますか。「聞いたことはあるけどあまり分からない」という方も多いのではないのでしょうか。

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、無報酬で活動するボランティアです。地域で住民の立場に立って相談に応じ、専門機関の支援につなぐことなどを通じて課題解決のお手伝いをしています。現在、市内では350人の民生委員が、誰もが安心して生活できる地域づくりのために日々活動しています。任期は3年で、今年12月に一斉改選を迎えます。

つながりが希薄な今こそ

地域社会や社会情勢の変化に伴い、民生委員の役割も変化してきています。高齢者の見守り活動だけでなく、生きづらさを抱えた人や生活困窮世帯の相談など、相談内容も複雑化しています。

また、地域のつながりの希薄化により、今まで以上に地域の「パイプ役」として活動する民生委員の重要性が増しています。

地域の頼れる相談役として活動するために、これらの課題に対しても定例会などで委員の仲間と情報交換を行ったり、研修会で必要な知識を得たりしながら、課題解決に向けて前向きに取り組んでいます。

民生委員の自宅訪問を受けている女性の声



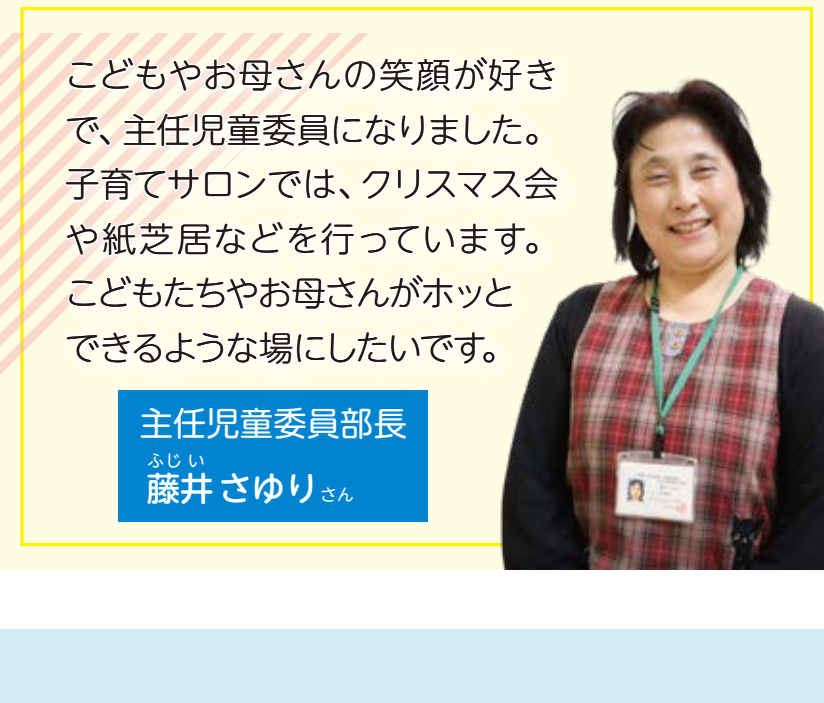
民生委員さんは、いつも話し相手になってくれて、体調面なども気に掛けてくれるので、助かっています。優しく接してくれるので、安心感があります。

幅広い活動内容

民生委員の活動内容はさまざま、高齢者の自宅訪問や見守り、地域住民の心配・悩みごとの相談、高齢者サロンの開催など多岐に渡ります。児童委員として、地域のこどもたちへの声掛けなども行っています。また、民生委員の中から選ばれた主任児童委員は、子育てサロンを開催するなど、こどもや子育てに関する相談・支援を専門に担当しています。



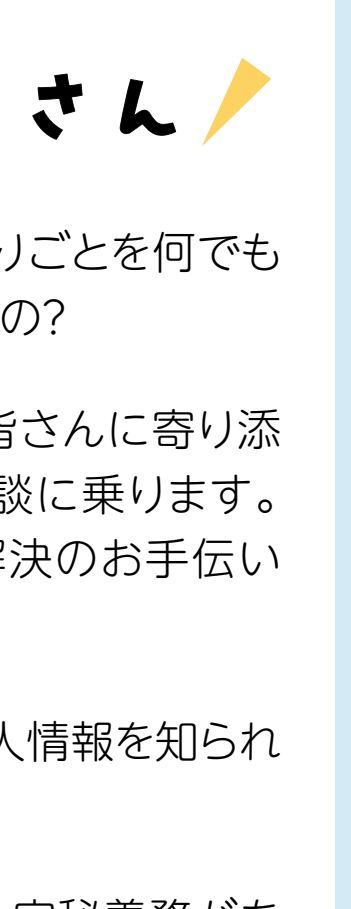
▲高齢者サロンでの防災教室の様子



▲子育て相談での受付業務（主任児童委員）

こどもやお母さんの笑顔が好きで、主任児童委員になりました。子育てサロンでは、クリスマス会や紙芝居などを行っています。こどもたちやお母さんがホッとできるような場にしたいです。

主任児童委員部長
ふじい 藤井さゆりさん



教えて

民生委員さん

Q

民生委員は困りごとを何でも解決してくれるの？

A

民生委員は、皆さんに寄り添って福祉の相談に乗ります。市と連携し、解決のお手伝いをします。

Q

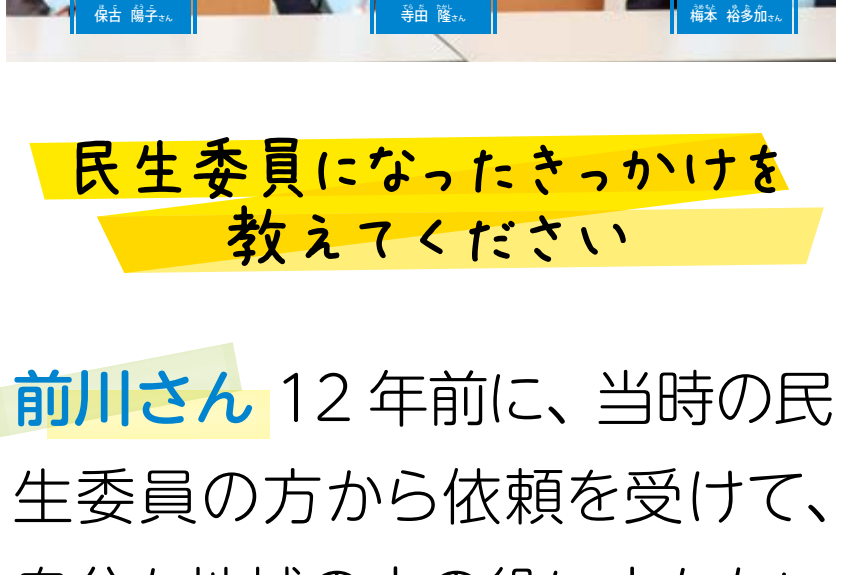
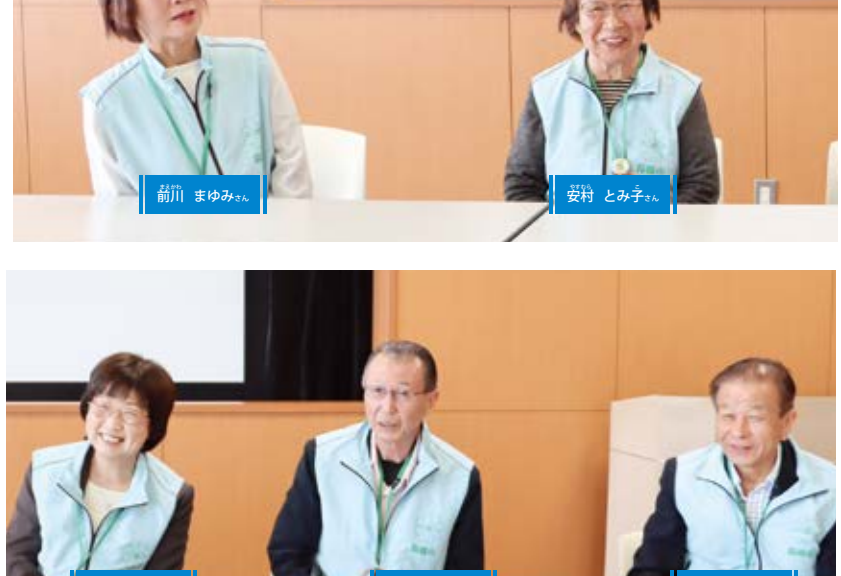
民生委員に個人情報を知られても大丈夫？

A

民生委員法上、守秘義務がありますので、安心して相談してください。

民生委員による座談会

委員の方に、活動への思いなどを話していただきました。



民生委員になったきっかけを教えてください

前川さん 12年前に、当時の民生委員の方から依頼を受けて、自分も地域の方の役に立ちたいと思い、承諾しました。

安村さん 以前に民生委員として地域に貢献していた夫の姿を見て、自分も地域に貢献したいと思い、民生委員になりました。

保古さん 地域から依頼を受けて、地域のことを知る良いきっかけになると思い、民生委員になりました。

寺田さん 知り合いの民生委員の方から依頼を受けて、地域をつなげる役ができることや福祉に興味を持っていたため、民生委員になりました。

梅本さん もともと福祉関係の仕事をしていたことから、地域より依頼を受けて、民生委員になりました。

日頃の活動を教えてください

保古さん 主に一人暮らしの高齢者世帯の見守りや訪問を行っています。おおよそ1ヵ月当たり、10～20世帯の見守りや訪問を行います。

安村さん 自治会から相談があった方や、専門機関から連絡を受けた方などを訪問しています。家族から相談がある場合もあります。対応が難しい場合は、地域包括支援センターや行政、自治会と連携して対応しています。

前川さん 私の地区では見守りや訪問のほかに、一人暮らしの高齢者のつどいなどを開催しています。年に1・2回、民生委員が引率して、遠足を開催することもあります。

民生委員活動への思いや、やりがいを教えてください

前川さん 初めは何も分からない状態で民生委員になりました。民生委員になって、さまざまな人と関わる機会があり、自分の視野が広がりました。メンバーにも恵まれ、大変なこともありますが、充実しています。

安村さん 地域の方に頼りにされるのはうれしいですね。見守りや訪問の際に、相手の方から感謝されることが多く、やりがいを感じます。「元気だよ」「いつもありがとう」と言ってもらえたときは、話し相手になれて良かったなと思います。

保古さん 民生委員になる前は、地域のことをあまり知りませんでしたが、地域のことが分かるようになり、たくさんの知り合いができて良かったです。

寺田さん 高齢者の方の状況を的確に把握し、行政や地域包括支援センターなど、どの機関と連携するのが良いか考えながら活動しています。活動を通して、新たな出会いがあり、自分の世界が広がります。

梅本さん 地域で起こっている出来事が分かり、地域に溶け込んでいると感じます。福祉や地域づくりに関する知識も深まり、自分自身の成長につながります。

民生委員に興味がある方へ

民生委員の中には、仕事を退職された方だけでなく、現役で働いている方などさまざまな方がいます。地域にお住まいの方で、福祉活動やボランティア活動などに理解と熱意がある方は、民生委員にぴったりです。

今回の特集を読んで、民生委員の活動に興味をもっていただいた方は、最寄りの地区市民センターまたは健康福祉政策課へお問い合わせください。

今年12月に一斉改選します。お気軽にお問い合わせください。



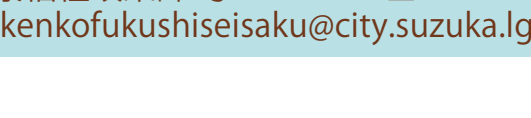
健康福祉政策課の職員

地域と私たちをつないでくれるパイプ役です

民生委員は、地域の皆さんが安心して暮らせるよう、見守りや相談、支援などさまざまな活動をしています。

地域社会におけるつながりが薄れてきている現代だからこそ、人と人とをつなぐ民生委員の役割は重要性を増してきています。

「一人暮らしで不安だ」「福祉サービスのことについて知りたいけれど、誰に聞いたらいいかわからない」「子育てのことについて身近に相談できる相手がいない」などの悩みを抱えている方がいらっしゃったら、お住まいの地域の民生委員に相談してみてもいいのではないでしょうか。



健康福祉政策課 課長 佐野 方彦

今回の特集に関するご意見・ご感想は
健康福祉政策課 ☎ 382-9012 📠 382-7607
✉ kenkofukushiseisaku@city.suzuka.lg.jp